

## 【令和7年度学校関係者評価委員会】

令和7年8月22日に学校関係者評価委員会を開催いたしました。委員の方の自己点検に対するご意見を列挙いたします。

[ご意見1]

少子化の影響で定員割れの学校が増えている。さらに、女子短大が共学にして学生募集に努力している。発達障害の子どもが増えている。

[ご意見2]

郡山学院高等専修学校には、発達障害の診断を受けた生徒が増えているので合理的配慮を希望する。

[ 答 え ]

放課後等に引き続き個別での学習指導・生活指導を行ってまいります。

[ご意見3]

水道光熱費が増加したのは温暖化と電気料金高騰のために仕方がないのではないか。

[ご意見4]

人手不足のために企業の求人が多いと思うが、就職氷河期が到来しても就職できるような学校にしてほしい。

[ 答 え ]

資格取得だけでなく、人の役に立てるような人づくりに努力いたします。自立した社会人になるために、問題を乗り越える力・忍耐力・他の人と協力できる力を養成し人間形成に努力いたします。

[ご意見5]

企業としては、学校の離職率を低くする努力をして離職率が低いことを学校のセールスポイントにすることはできないか。

[ 答 え ]

就職内定だけを目標とはせず、就職先で継続して働けるような心がまえをもたせる指導をして離職率を下げる努力をいたします。

[ご意見6]

インターンシップの協力企業を増やすことができないか。

[ 答 え ]

現在3社の企業様にインターンシップの協力をいただいております。これからは協力企業を増やす努力をいたします。

貴重なご意見ありがとうございます。これからも郡山学院高等専修学校を少しでもよい学校にするために努力いたします。